



これ迄4月からの園生活を通して、こどもたち新入園児も進級児もそれぞれ、つぼみのおともたちもみんなは新しい園生活に意欲的に取り組んでくれてありますよ。

先日の避難訓練、警報が鳴ってから4分で全園児が園庭に集合しました。教師の指示に従うことが出来る、それも速やかにクラスが一体となってです。

■屋上デキ工事が大巾に遅れております。

当初の予定では、この時点で完成しており、あそびの場として活用している筈でしたが、材料である耐水性の高い木材の入荷が遅れてしまい、全ての完成は今学期末となります。ご期待に添える事が出来ず誠に申し訳ございません。2学期には有効に使いますのでお待ちください。

■年長組は大倉山ジャンプ台へ社会見学の一環として行って来ました。観光の人たちは左にあるリフトですが、右にある登山道を往復使いました。



展望台では、眼下に広がるアプロ子とラベンダーカブとその下に広がる円山球場。その遙か向こうにはテレビ塔や白いドーム球場を見つけ、「わ〜っ!! すご〜い!!」の連発!! 気持ち良い汗をかいて来ました。

■明日(15日(土))はひよこくらぶ!

■6月17日(月)は親子遠足です。円山動物園へ行きますが、恒例の集合場所が大型バス待機所になり入園前の集合が出来ません。それぞれで入園の後に集合となります。(西門から入った所が集合場所)お母さん方は集合の後、于パレシエ館奥の

ララックの森にあるクラス旗を囲んで歓談してください。こどもたちは11時頃から順にママたちと合流して、記念写真を撮った後、昼食とヤシタイムとします。つぼみのおともたちはお休みですが、つぼみさんの親子遠足ありますよ♡

心の育ちシリーズ

くり返しくり返し根気良く!!

街中の小学生や中学生、時には高校生にも躰が身に付いている子とそうではない子を見る事があります。

躰が身に付いていない子を見ると、その子の親の怠慢さに腹が立ち、身に付いている子を見ると敬意を感じます。

15年か20年近く前、園に見学に来られた母親たちの中に、「我が子のみのびと育てたいので、躰は考えておりません!!」と自論を展開していた方がおりました。

もうすぐ成人になるかと言う年齢ですが、どんな人になっているのか心配だ、可哀相な人ですね。

我が子の躰は決してむずかしいものではありません。この幼児期をのがすと、少しむずかくなります。

でも、簡単ではなく、くり返しくり返しの時間と根気が必要です。親の方も、我が子もくり返しくり返しですから、根気と忍耐力は育ちます。

「ハイ!!」の返事、「オハヨウゴザイマス」、「靴を入れる」、「帽子とカバンを掛ける」、「席を立った後椅子を机の下に入れる」ほんの一例ですが、新しいおともたちとつぼみさんたちと毎日の事です。